

東北新報

年報 本紙は毎月二十日発行 毎号一円 郵政特准 新聞紙類 印刷所 仙台市 印刷部 仙台市 印刷部 仙台市 印刷部

予算編成を前にして

一町村一校説書頭

無暗に學校を設ける事は 結局兒童の爲にも不幸である

各町村とも預算編成期に入つてゐる折柄町村預算の大半を占める教育費の整理緊縮はまことに緊急のことで最近「一町村一校説起るや各地にび漫し來つたこれは頗る至當のこととつたり一町村内に獨立校の二三を有しそれがヤット二三學級の學校でも校長は四級上百圓を又給されそれで授業は更に行はず學級擔任訓導代用教員等に月々多額の報酬を支給しつつある状態がこれが一面に於ては師範出訓導の就職受難ともなるのである然もこれ等二三學級の校長さんも校長會議、學事視察、研究會等出張旅費の時間徒らに多く學校は何時も空である等の事實は大小を問はず現在の小學校殆どすべし内情でこの緊縮の最中に町村當局もこの點を相當考慮し新學年度からは無資格教員、高給考校長の淘汰を併せては近來兎角安逸し怠の氣味ある小學校教育の一

大改革を速に行ふべきである右に關し内郷村鈴木五郎氏(村議假名)は語る

一体、校長首席、會計等先づこの大切な處が何處の學校でも働かない様だこれが兒童の爲に不幸であると共に町村の不経済これより大なるはない私はこれ等三者にみつしり働いてもらつてその雑務にあたらせるために専任書記を置いて大丈夫だと思ふそれから一町村内の獨立校は先づ分教場に変更すべしだ校長が働かず多額の報給にありつく都合上可なりくだらない教員を置く事ともなるそうした者に教育を受ける子供達か先づ第一である事實を知ると表出來ない事實もある私等は大事以上の點を主張し先づ以て國難的不景氣時代に處する適切なものであると考へてゐるこれだけでも村はどんなに助かる事か私等はこの事を決して無理な意見とは思はれない云々

本縣で初めての

航空ページェント

二月一日原ノ町に開催 落下傘から繩ハシ子迄

(原町通信)東北飛行協會の安藤源太郎氏外二三の幹部連は數日來原町岩城屋旅館に事務所を設け滞在して航空ページェントを決定し準備に奔走中である地方には可成り多くの民間

飛行士の數あるにも拘らずいづれも不慮にあつて生ずるの安定を得るの道なく、角技術のみがき上げた結果は自動車運轉手その他の方面に轉業するの悲運にあるを何とか救済の方法を建てる爲の資金を募集するにあり、尙場所原町の馬場を中心として雲雀ヶ原一帯

忙しくなつた

平職業紹介所

女子求職申込早くも十余名 求人申込は音沙汰なし

新年を迎へた平職業紹介所は流石の内だけ求職求八者とも少く致つて閑散であつたが八日頃から忙しくなり出した昨十一日までの求職者は男十五名女十余名女子は割合に多く而も若い娘さん達で何れも職業婦人として生活戦線に立つて云々雄々しい心がけであるしかし合致するやうな求人者は今のところ皆無なので當局ではほゞ因り切つてゐる何れ舊正月過ぎとなれば求職者が更に一時に増加し今からよき求人者の申込を頼む目下まづつてあるけれども深刻化するこの不景氣では全く就職難の程か思ひやられると所員が語つてゐた

利用し各種の高等飛行術に勿論翼上動作繩はし、各下傘等

觀衆を あつと云はしるの特技と見せる等で當日の入出は十萬を突破するものと予想されて居る、期日は来る二月一日午前八時から決行する

責任者を

取調ぶ

江名漁船擱發の件 江名漁業組合漁船太成丸三八噸馬力機關のモーターハイツから揮發油貯藏罐が爆發して火災を生じた船が擱發して宮城縣石巻海軍部では責任者佐藤機關士が熊谷かとり(帶)▲五年堀内四郎、平間ふゆ、吾妻き調べを行ふと

飛降りて逃走

小切手を現金に替へた 怪しい無錢遊興者

石城郡豊間村大字薄磯政井取りそのまゝ二階から飛降り逃走したのを小柳が發見し今からよき求人者の申込を頼む目下まづつてあるけれども深刻化するこの不景氣では全く就職難の程か思ひやられると所員が語つてゐた

嫁の不注意

原因漸く判明

石城郡内郷村高取青木兼次が支拂ふから現金に替へて地方の去る十日夜の火災は放火の噂が専らたつてゐた

明日は

晴れる

小名濱測候所發表 昨十一日盛んに九州地方に雪を降らした低氣壓が昨夜來から今朝にかけて本縣下を襲つた爲め平地方は稀らしくも大雪と變つたが明日十三日は支那東部にある高氣壓の關係で快晴となる見込だと小名濱測候所發表してゐる

十三日會例会

十三日會例会は十三日午後六時半から常磐銀行平文店樓上に開催するが元平年團長三森虎雄氏並に北水歸朝者若松松之助氏の講演ある筈

ボスト

い、年をして子供の手前もあるじやネーか後家通ひはよしてくれヨ

(三丁目のウノ目生)

制服制帽の某私立學校生徒盛んにキンツパヤ屋で怪氣煽をあげてゐるが一体キンツパヤ屋は私立學校の分校ですか?

(一女學生)

▲平町南町の白首とかの取締りが嚴重になつたさうですが妾は白首よりも不良運轉手さんを取締つて下さる事が最も大事な事と思ひます (可憐い女給)

東日片々

▲金貨、十年年振りかたで吾々のウコンの財布にも舞戻る。これ現世間のおかげとほめてやりたいが實際は吾々の方で行つたのだからほめる事は帳消しだ。

▲野崎君の馬漸く表面化して來た。野崎君は人も知るラツ腕家、まさに代議士級の人物である。故に片々子などは、石城地方民の爲めに氏の出馬を双手をあげて賛成する。

▲豫算膨張の根源は學校増設にある。この事で一町村一校説書頭、なる程ござらばチヨツクラ考へざるを得ない点だらう。

▲盆栽の梅二、一輪はころび初むる頃、ガ毛の如く飛んで散亂する淡雪を見る。冬漸く深し

丸昇軒 電話四三九

カフェーサロン 電話三五二

キテ 阿康藥店 電話四四番

日曜文苑

◆短歌 丹野晴夫

新玉の年を遣えし糠野崎
巖かすめて飛ぶ千鳥かな
荒浪に打たれしかたは
變らぬ御代の姿なるらむ
澄み渡る青大空に鳥の如
初風受けてとぶ奴風

伊東真砂常

落葉する小川の端をそよろ行く
乙女の姿おもう夕暮れ
朝寒や川端に衣すゞぎする
乙女子の手も赤々と見ゆ

悲しさに思ひ出の丘にたゞすめば
丘も淋しく寒風ぞ吹く
木枯しの吹き荒む町灯りけり
ほ、くれないにみなしの子の行く

◆俳句 晴夫

夢の如早や元旦となりけり
初日の出巖の蔭におどりけり
元日や軒に遊べる雀かな
元日や晴れたる空にタコセツ
ほがらかな初日の出を拜しけり
元日やトク飲みかす翁かな
松の内羽根つき遊ぶ子供かな

◆詩 小夜子

お山は白い
富士のお山は眞白だ
外にはあられ盃の
巡るも嬉しトンの數
梅に鶯まだ鳴かず
秩父の山も眞白だ
青い門松青い空
神代元旦のようこびに
燃ゆる心は眞紅だよ
紫の手網花の色
お、引いてゆけ春の駒

◎幼日の印象 伊東真砂常

庭一面にコスモスがさいた
時折りおとすれる秋の蝶は
白赤の花にキツスして居る
あ、彼の時も秋だった
秋の日の良く
晴れた庭で
T子さんと二人で
花びらを取り
ままごとをして遊んだ
彼のコスモスの花
其の一花輪を見る時
遠く
七つの秋を思ひ出します

サロンのバーには

何時も生ビールがあります
毎日變つた佛蘭西料理の御献立を
して御座います
ドーソ御試食を……
田町松月隣り
電三五二番

一月四日ヨリ十日マデ

食卓の特價賣出し

何卒特賣期間中に良き品を格安に御買上げを願います
豆食卓 七十錢
二尺角食卓 一圓九十錢
其他種々取揃へてありますから何卒お越し下さい

和久井屋漆器店

電話四〇五番

急告

女給さん 二名入用

十七歳より廿三歳まで素人にも
差支へありません

西洋料理 ボタン
平町四丁目 電話八五四番

職工募集

一、家具指物職人 五名
但し相當經驗ヲ有シ永勤出來得ル者詳細面談ス
平町三丁目

丸はん家具店

電話三五九番

申込所 丸はん家具製作所
平町新田前 電話七二三番

★動力使用最新

獨逸式製材機取付

製板製材
並びに諸建築
用材一式御負
増尾木工場
迅速！丁寧！安價！
平町仲町 増尾甚市郎
電話四六九番

喫茶の店

パーラークララ

洋菓菓子パン
平野藤遠
電話七六六番

冬の大きな出賣

御婚禮用品各種
丸帯、江戸襦、訪問着
御召、錦紗小紋、袴類
防寒用品各種
レデーコート、ジヨ
ール、羅紗オーバー、
既成コート、
新製ベビー用品陳列
ベビー洋服、メリヤス
肌着、袖ナシ、男女初
着、パンツ、各種

三井呉服店 町

大和田醫院

耳鼻咽喉科 専門
氣管食道科
平町南町
入院隨意 自煩ノ便アリ
電話一七〇番

◆現代醫藥界の驚異

飲まずに治るコリサ浸透療法
肺、ロクマク、腹膜炎、リウマチス、神經痛治療藥
外用 コリサ

◎論より證據百開一見に不知
醫學博士：内野先生實驗 醫師：吉松先生發見
定價 金四拾五錢、金九拾錢 送料 内地十二錢
特大瓶醫家用：二圓七十錢 送料 海外四十五錢
平町一丁目

特約店 大平屋藥舖

電話六四二番

回實感希望者は郵券廿錢封入左記本舖へ申込われ
試用藥と浸透療法の小冊子を郵送す
大阪市此花區吉野町一丁目 吉松醫院製劑部